

製品名: CNN1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81335**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	人間、マウス、ラット、サル、ウサギ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:500,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	33.2kDa

抗原情報

遺伝子名	CNN1
別名	SMCC; Sm-Calp
遺伝子 ID	1264.0
SwissProt ID	P51911
免疫原	大腸菌で発現したヒト CNN1 (AA: 16-165) の精製された組み換え断片。

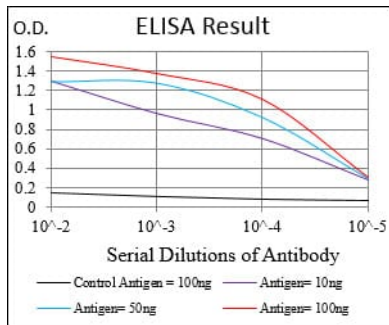
背景

カルポニン h1 (CN) は平滑筋細胞の分化マーカーであり、いくつかのヒト腫瘍の血管でダウンレギュレーションされていることが報告されています。

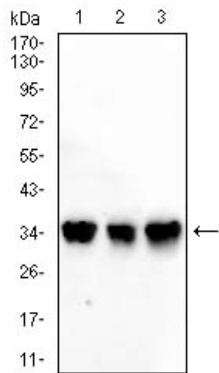
研究分野

-

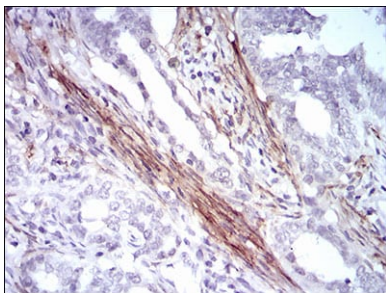
画像データ



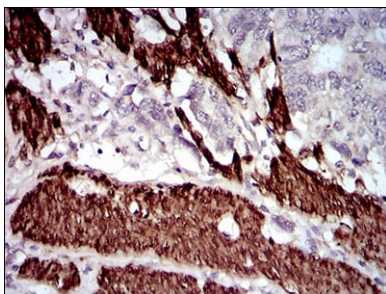
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



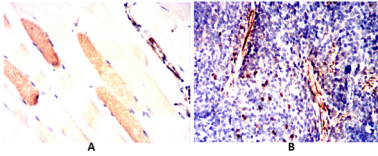
C2C12(1) COS-7(2) HELA(3)細胞溶解物に対する CNN1 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



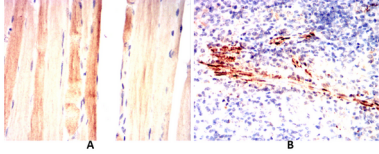
CNN1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。



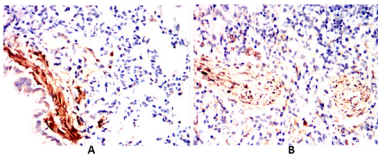
CNN1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト食道癌組織の免疫組織化学分析。



CNN1 マウス mAb と DAB 染色を使用した、パラフィン包埋マウス脾臓 (A) とマウス筋肉 (B) の免疫組織化学分析。



CNN1 マウス mAb と DAB 染色を使用した、パラフィン包埋ラット脾臓 (A) とラット筋肉 (B) の免疫組織化学分析。



CNN1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ウサギ肺の免疫組織化学分析。